



基本CG 15枚 + 立ち絵 3枚
本編 147枚 総枚数 294枚

おっばい大きめのロボ娘たちが...
犯され！壊され！またいじめられる！！

ロボ娘いじめ ②

—ロボ娘がっっぱいいじめられるCG集 第2弾—

ロボ娘いじめ ②-1

 被験者

○ B

 あらすじ

兄であるアダムを○Bに殺されたイヴは、破壊衝動を抑えられずに暴走し、彼が管理するネットワークに繋がっている機械生命体もまた暴走を始めていた。

機械生命体の暴走を食い止めるため、○Bと9○は統括ユニットであるイヴと戦うのだが、イヴの圧倒的戦闘力の前に、為す術なく敗北してしまう。

ポッドも破壊され、戦闘不能に陥った○Bは、機能が停止した9○の前で、イヴに翻られ始める…

 場所

廃墟都市



警告：NFC S破損。近接戦闘が不可能。
警告：FFCS破損。遠距離攻撃が不可能。

くっ…っ、強すぎる…

このままでは…

警告：ポツド042、機体に深刻なダメージ。
機能を停止する。

キーン

ポ、ポツド…！
くそっ… ポツドまで…！

…はははっ！ニイチヤン見たかつ！
仇はとったぞっ！

イ、イヴ…!!

どうしてニイチヤンを殺したっ?
俺にとっではニイチヤンだけが…

あいつが…!! 90を人質に取って…
し、仕方なく…

うるさいっ!

自らの意志では生きていけない
人形が自分勝手なことを言うなっ!



そんなにヨイツが大事なのか？

…ならヨイツからぶっ壊してやるッ！

なっ… 何をする気？

やめなさいっ！

ほらよく見ろっ！

大事な仲間なんだろ？

頭が潰れちまうぞっ…！！

ナ、OS…！ …やめてっ！

OSには手を出さないで！

X ≠ X ≠ …

……



はっ！ 人形のクセに仲間を庇うのか？

…まあいい！ ではお前からだ！ OB！

何っ？

私に何をするつもり…？

キッ

ニイチヤンが受けた苦痛や屈辱…
お前にもたっぷり味わって
もらうからなっ！

くそっ…！

は、早く何とかしないと…





…じりじり…

はははははっ!

少しは痛みを感じるか?

OB!

うっ... くっ!

な、何のために... 胸を...

ゼッ

キッ

ゼッ

...少しでも変な動きを見せたら、

すぐに90をウイルスで

汚染してやるからな!

くそっ! こ、これでは

自爆すること...



…たあつ！



ビィン

ビィン

ビィン！

ビィン

ビィン

ビィン

あつ… うあつ…
胸が… 胸があ…!!

ひやははつ! どうしたOB?
胸から何か漏れてるぞつ!
まるで動物のようだなつ!

ハハ

ハハ

…くそつ! 見るなつ…!!

なんだ? 人形のクセに
恥ずかしがってんのか?
感情を持つことは
禁止されてるんだらう?

う、うるさいつ!



ハハ

ハハ

まあいいっ！ じゃあ次は本番と行こうか？

…なっ！ よ、よせっ！

汚らしいものを見せるな！ ロボットめ！

ひひっ！ 90の前でお前を犯してやるっ！

…最大の苦痛と屈辱を味合わせてやるからな！

ゴッ

ハッ

ハッ

フ...

ゴッ...

ゴッ

や... やめてっ！
わ、私はそのように
作られていない...！

はははははっ！

ニイちゃんの仇だっ！

簡単には壊さないからな...！

くっ… 胸のダメージが大きすぎて…
力が入らない…!!

ゼッ

モニッ

立派なケツしてるなあっ! OB!
90もこのケツで誘惑したのか?

ち、違っ… 90は仲間だっ!
わ、私は誘惑なんてしてない!

はははっ! 胸まで押し付けてきやがるっ!
人形のクセにエロい体しやがって!

お、お前が抱き付くから…

トニッ

ぬい



ほらほらっ！ 早く逃げ出さないと
挿入されちまうぞっ？

ゼクッ

ゼクッ

うっ、くっ… 離れろっ！

き、汚いものを…

私に擦り付けるなっ！

言葉の割には抵抗する手に
力が入ってないぞ？ O B！

本当は俺に犯されたいんじゃないのか？

な…！？ ち、違っ！

それはダメージのせいだ！

早く離れろっ！ 汚らわし…

ハッ

ハッ



いんちねー?!

カッ
ハッ

カッ

はははっ！ 見てるかニイチャン！
仇であるOBのこの無様な姿を…！！

ゼクッ

ふ

ふ

ゼクッ

いやっ…！！ いやあっ…
離せっ！ 離せえっ…！！

どうだOB！ 初めての性行為は？
息が荒くなってきてるぞっ！
感じてるんじゃないのか？

…黙れ！ だまれえっ！
か、感情を… 持つことは… 禁止…

はっ… あっ…？ んはああっ！

アッ
♡♡♡

アッ
♡♡♡



けっ！ 喘ぎ声出して何言ってるのよ！
人形のクセに盛りやがって！

だ、誰が！
こんな行為に…
意味なんか無い！

ひひっ！ そうかそうか！
でも快感だけじゃなく、
苦痛も味わってもらわないとなっ！

アッ…

あっ… はうっ…！
く、苦痛…？ 何をする気…？

セクッ

ニヤフ♡♡

アッ♡♡





ひやはあ!

シバきがいのある立派なケツだなあOB!
人間はこうやってお仕置きするんだとよ!!

セクッ

あつ... うあつ...
き、貴様あつ...
か、必ず破壊してやる...!

...まだ威勢だけはいいようだな!
ではダメ押しに射精してやるか?

おらっ! OB! ウイルス入りの体液、
中にいっぱい出してやるからなっ!
こぼすなよっ!

ま... 待って... そ、そんな...!
ウ、ウイルスなんて... 聞いてな...

ヒッヒッ

セクッ

アッ
アッ
アッ

アッ

アッ
アッ
アッ





いびき
うん
ん
ん
ん
?!

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

はははっ！ニイチヤン見てるか？

この無様なOBの姿を！俺たちの勝ちだっ！

ゼンッ

ほっ

ほっ

チッ

チッ

あつ... はあつ...

あ...！ い、いやあつ...！

ウ、ウイルス汚染を感知...？

ひひひっ！もうおしまいだなOB！

ほらっ！次はお前らに

家族を殺された機械生命体達がお待ちかねだぞっ？

いつもみみたいになぎ倒してみろよっ！

ゼンッ

なっ？そ、そんな...

今の私ではもう... 戦う事なんて...

チッ

チッ

お...

あ...

ウ… ウイルス汚染度12%に上昇
ぎ、義体に深刻なダメージ…

はははっ！

無様な格好だね？ アンドロイド！

いつものようにもっと暴れてみるよっ！

は、早く手を放してっ！

し、至急ワクチンを…



俺の家族を散々殺しておいて何を言ってる？
お前は俺たちの手で破壊されるんだよ！

無駄に人間に寄せて作られやがって！
この肉の中には何が入ってるんだ？

なっ…？ さ、触るなっ！

くそっ… 放せっ！ 雑魚ロボットめ！

ははっ！ アンドロイドでも

恥ずかしいんだね！

じゃあもつと抵抗してみなよ？

ゼクッ

ゼクッ

ゼクッ

ゼクッ

クッ

クッ

クッ

あっ… はあっ… いっ、いやあっ…
そんなに刺激されたら…！

あ…！ やあ…？

胸から… エ、エネルギーが…！

ははっ！ おい見ろよっ！

こいつ、乳が出るみたいだぞ！

じ…じろじろと見るな！

早く手を放せっ！

ちっ… 生意気言いやがっで！

…ちよっとお仕置きが必要かな？

何っ…？ 何を言っで…

ゼレィ

は…

は…

ジュ

ジュ





ははははっ!

意外と可愛い顔してるじゃないか!

あっ……?

いやっ! ゴ、ゴークルが…

貴様! ゴークルを返せっ!

いちいちうるさいな…

まだお仕置きが足りないのかな?



キッ

は、早く手を放しなさいっ!
し、至急ワクチンの撮取を…



アッ! あッ!

アッ!

ほおん!

アッ!

あつ… やつ…!! む、胸がつ…!!
見るなつ… 見るなあつ!

はっ! まるでウシじゃないか!
こんな身体して恥ずかしくないの?

ふっ… くそっ…!!

お、お前ら… いい加減に…

…まだまだ元気みたいだね!
ではそろそろ壊しちゃおうかな?

よし! みんな行けつ!

はっ

はっ

あつ

はっ

はっ

っ…！ っ…！ やあっ！
やめろっ…！ やめろおっつ！

はははっ！ 意外と身体は脆いんだね！

どこまで耐えられるかなあ？

あっ！ くうっ！

いだっ… 痛いっ…！

お、お願いっ…！

もう止めさせて…！

うるさいっ！ この悪魔め！

散々、家族を殺したくせにっ！

ゼクッ

ゼクッ

ハッ

キキ

キキ

キキ

ハッ

キキ

キキ

キキ

ほらっ！ みんな喰い千切っちゃえっ！





んてあぁあッ

あぁい!

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

クッ

あつ!?! う...うあつ...!!
あ、足が... 足があつ...!?!?

はっ! オルハ部隊と言えど、
強度はその辺のアンドロイドと同じだなっ!

くっそ...! 口、ロボットども...
必ずお前らを破壊してやる...

...口の減らないアンドロイドだね!

じゃあ次は中型の相手を
してもらおうかな?

な... ま、まだ続くの...?!



ウ： ウイルス汚染度、
24%に上昇： くっ…

90だけでも逃がさないと…

ははっ！ 仲間の心配を
してる場合かい？
アンドロイドさん？

…っ！？

お、お尻を持ち上げて
何をする気…？

こ、ごらっ！
辞めなさい！

はははっ！
みんな人間の行動に
興味があつてね…！

子作りとやらを
教えてくれっでさ！



なっ!?!?

雑魚ロボットのお前らに、
子作りなんて
できるわけないだろう!

フフ… まあ見てなっつて!

何を言ってる…?!

早く手を放すよう、

そのロボットに指示を…

んっ!

んっ!





あつ!?! うあつ!?! な、何で...?
やつ... やああつ!

ひひひつ! 俺の家族には
機械の生殖器を
標準装備してある。

ここを突かれると
お前らは力が出ないんだろ?

あつ... い、いやあつ...
抜いてっ... ん...くっ...!
は、早く抜いてよっ...!

ははっ! 良いザマだなっ!

おいつつ! 起きろ90!
大好きなOBが
助けを求めてるぞっ!

なっ!?! や、止めて...!
90を起こさないで!

こ、こんな姿、
見られたくない...!



見ろっ！ 90!
作り物の生殖器を
突っ込まれて喘いでる
このOBのざまを！

OB...? OB...!
お、お前ら何をして...
早くOBから離れろっ！

あっ！ ナ、90？ いやっ！
み... 見ないで...!
お願い... 早く逃げて...!

はっ！ 仲間思いだね...!
俺たちが簡単に
逃がすと思ったか？

はっ... くうっ...!
く、くそっ...!
雑魚ロボットどもめ...
必ずお前たちを破壊して...





メロメロ!!

メロメロ!!

メロメロ!!

メロメロ!!

メロメロ!!

メロメロ!!

メロメロ!!

メロメロ!!

メロメロ!!

メロメロ!!

メロメロ!!

メロメロ!!

誰が雑魚ロボットだつて？
この乳アンドロイドがっ！

やあつ！？ ふああつ！

や… やめてっ！

胸が… 胸が…！

ナ、90… 見ないで…！

OB？ OB！ ク、クソっ！

止めるっ！ ロボットの分際で！

…まだ自分達の立場が
分かっていないようだな！
もっとお仕置きが必要か？

OB？

いやっ！ いやあ…！

ぐ、ぐりぐりしないで…

胸が… 胸が壊れるっ…！

はははっ！

OBは素直じゃないかっ！

はん

はん

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ



…そろそろ
フィニッシュと行こうかっ！
おいっ！ ウイルスで
体内を汚染してやりなっ！

な…！？ そ、そんな…
もう十分でしょう？

こ、これ以上は義体が持たない…
ナ、90… た、助けて…

くっ…そっ…！
は、放せロボットども！

○Bは… ○Bは俺の…

ははっ！
散々受け続けた屈辱、
今こそ晴らさせて
もらおうからなっ！

いやっ…！
いやあぁあつ…！







あ... うああ...
ウ、ウイルスが義体内に...
ダメ... 義体の汚染が...

あ... ああ...
○B... ○B.....

見るよコイツ!
仲間が犯されてるのを見て
リリースしやがった!

何が○ル八部隊だ?
笑わせるぜっ!

もう気が済んだでしょう?
は、早く... 開放して...

...お前に仲間をどれだけ
殺されたと思ってる?

おいみんなっ!
このアンドロイドを
バラバラにしてやりなっ!

そ、そんな...
ナ、90... た、助けて...



ガッ...

チッ
チッ
チッ

チッ
チッ

チッ
チッ
チッ

ガッ

チッ...

チッ
チッ
チッ

ガッ...

見るよみんなっ！ この無様な○Bの姿を！

ぎ、義体大破… こゝ、行動不能… …うぐっ！
ウ… ウイルス汚染度、90%に上昇…

ナ、90…
私はここまでよ…

貴方だけでも
早く逃げて…

どうだ？
破壊される側に
回った気分は？

少しは俺たちの
気持ちがあったか？

う… あ… ま、まさか…
お前ら雑魚ロボットに…
負けるなんて…





メカニカルな音!

アッ!

アッ!

アッ!

アッ!

アッ!

アッ!

アッ!

アッ!

アッ!

その雑魚ロボットにバラバラにされたんだろうが！
口の減らないアムンドロイドだнат！

あつ… いや… 胸を踏まないで…

も、もう… ぎ、義体の制御が…

出来ない…

ギョウッ
ギョウッ
ギョウッ

せゅっ
せゅっ
せゅっ

ゼクッ
ゼクッ

ゼクッ
ゼクッ

ははっ！
雑魚相手に
何もできないの？
だらしないな！

…あつ！ そうだ！

自慢の武器を返さないかね…

ぶ、武器…？
も、もう… 私に武器なんて…



ははっ！ 自慢の武器がデカイ胸に刺さっちゃったね！

う… あ… し、視覚センサーに異常…

ダメージが大きすぎて… 自我が維持できない…

もう動けないの？

○ルハ部隊とやらも

大した事ないなあ…

うっ… ぐっ…

そんなに動かしたら…

エ、エネルギーが…

ゼツッ

はっ

はっ

ゼツッ

ゼツッ

ゼツッ

ゼツッ

ゼツッ

お願い… ぬ、抜いて…
んあっ…！ 早く抜いてよ…



ははっ！ いやいよ壊れそうだねっ！
じゃあ… 最後はこのデカイ剣を返してあげようか？
どこまで身体が持つかな…？

お、お願い…
これ以上は許して…
わ、私はもう…
何も出来ないから…

…最後は命乞い？
本当に情けない
アンドロイドだね！

このままでも勝手に
壊れそうだけど…
ムカつくから腹に
ぶっ刺しちゃおうかな？

い、や… 9… 0…
た… 助け…





!!!

!!!

!!!

!!!

!!!

!!!

!!!

!!!

!!!

!!!

!!!

!!!

ようやく停止しやがったな...!!
アンドロイドのウセをじっくりいんだよっ!!

自分の体液でドロドロになりやがって...
このポンコツがっ!!

次はお仲間の
90をぶっ壊して
やるからな...

その壊れた目で
じっくり見ておけよ!!

あ...あ...

あ...あ...

よし行くぞっ!
みんなっ!
はははははっ!





B
A
D
E
N
D
?
?
?
?
?
?

ロボ娘いじめ ②-2

 被験者

人造人間 ○リア

 あらすじ

バッテリーが切れ、Dr.○オスの指示で充電を始めた○リアであったが、GSO神の時間移動能力によって○島と共に中世ヨーロッパにワープする。

時間移動後、○神と○島は近くの村人に連行され、1人となった○リアも再びバッテリー切れを起こすが、そこにDr.○オスの敵である○ルの親衛隊が現れ、○リアは抵抗も出来ず拉致されてしまう。

○ル城の地下室に拘束され、パワーの出せない○リアに、親衛隊たちの魔の手が襲い掛かる…

 場所

プロフェッサー・○ル城



現在地・測定…

イタリア・国境付近

プロフェッサー・○ル城内。

電圧低下・バッテリー警報

四肢が・拘束・されています…!!

ドクター・○オスの

ロボットと聞いて警戒していたが…

どうやら電力が足りていないようだな？

ズンッ

セクッ

セクッ



…○ツバルスキー？
どうして・私を・ここに…？

なぜ私の名を知っている？

…まあ良い。○ル様がお前を監視せよとご命令だ。
おとなしくしておくんだぞ…！！

電圧低下…！！

出力不足により・拘束を外せません…！！

ほほう…今にも停止しそうだな。

…少し遊んでやろうか？

…
…
…

…
…
…

…
…
…



私の剣技を味わうがいい!

…そんな武器・私には無意味です。

早く・拘束を・解いて!

ほう! 耐久力には随分自信があるようだな。

だがパワーの足りない状態で耐えられるかな?

そんな武器で・私は破壊できません!

早く・拘束を・解きなさい!

キッ

カキヤ

フッ

フッ





装甲破損…

胸部…露出…!!

がははっ!

案外脆い装甲だったな!

…ほう! ロボットのクセになかなか良い身体してるじゃないか。

…ノー! 見ないで!

早く・拘束を・解いて…!!

まあ待て… おいソルジャー!

そのデカイ胸に思う存分

吸い付いてやれっ!

ハァ
ハァ
ハァ

グ
グ
グ

グ
グ
グ

グ
グ
グ

グ
グ
グ





ちゅるる♡♡♡

ゼクッ

ゼクッ

ちゅるる♡♡♡

タッ♡

タッ♡

ノ、ノー！ 止めて・離れて！
○リアに・そんな機能
ありません！

がははっ！ そうだ！
もつと吸い付けっ！

ノー！ ノー…！！

そんなに強く・吸わないで！
胸部には・人口皮膚を
維持するエネルギーが…

なんだお前？

胸にエネルギーを

溜め込んでるのか？

おかしなロボットだな…

おいっソルジャー！

今度はそのデカイ胸を

揉みだいでやれ！



ゼクッ

ゼクッ

ゼクッ

キョム

キョム

ゼクッ

ノー！ノー！
胸部の負荷増大…！

…！！？
エ、エネルギー・漏出！
制御不能！ 制御不能…！！

がはははっ！ 今度は
エネルギーが無くなるな！
どうした？ 攻撃は無意味…
なんだろうか？

ノー！ノー…！！

止まりません…
胸部から・手を離して！

くっくっく…

おいソルジャー！

そろそろ手を離してやれ！

がはははっ！ あのドクター！ ○オスが
作ったとは思えん弱さだな！

胸部：破損... 修復中...!!

電圧・エネルギー・危険値まで・低下...!!

だらしない顔を晒しておって...!!

まあ、電力が足りない

ロボットなどこの程度か？

○リア・行動不能...

スリープモードに

移行します...

ガッ

ゼッ

ゼッ

ガッ...



プツッ...

くっくっく... どうやら完全に停止したようだな。
エロい乳を剥き出したしおって!

...本来なら○ル様に引き渡すところだが...

おいソルジャー!

こいつが停止している間、

もう少しこの身体で

楽しませてもらおうぜ!

がはははっ!

のびっ



ほう…少しは意識があるようだな。

おい○リア！
今度はこちらの
具合を試させて
もらおうぞ…！！

ふ…ふ…
○リア・動けません…
私の・身体から・離れて…

ひひひっ！
俺たちも楽しませてもらおうぞ…

おらっ！ しっかり握るんだよっ！

ふ…ふ…
○リアの手を・勝手に
使わないで…

アッ





がははっ！ 結構いい具合じゃないか！
お前、本当は愛玩用
なんじゃないのか？

ノ、ノ！… やめて…
マ、オリア・行動不能…

おらっ！
手もしっかり動かすんだよっ！
役に立たないポンコツだなっ！

ノ！… ノ！…

アッ♡♡♡

アッ♡♡♡

タッ♡♡

タッ♡

カッ♡

カッ♡



おっ！ 何だ？

急に締め付けが
強くなってきたぞ！

まさかロボットのクセを
感じておるのか？

○リアに・そのような
機能は・ありません……！！

お高く振舞いおって！
ウシのようなデカ乳を揺らして
何を言っておる？

この淫乱ロボットめっ！

ブルン

セク

セク

ブルン

まふ

ふふ

ふふ

ふふ

がはははっ！
そろそろ射精してやるか…！

セクッ

セクッ

セクッ

セクッ…

セクッ

タピッ

タピッ

タピッ

おいポンコツっ！
中にいっぱい射精してやるから
こぼすんじゃないぞっ！

ノー… ノー… やめて…
早く抜いて…

アピッ

アピッ

アピッ

アピッ



フム...

フム...

♡

フム...

♡

グッ

フム...

グッ

フム...

がははっ!
中に射精されて
イクとは...!

お前、
本当に愛玩用
じゃないのか?

ム...
マ、○リア...
愛玩用じゃ...無い...

も、もう・限界です...
○リア... 停止します...

おらっ! 次はこっちだっ!
この可愛い顔とデカ乳を
ドロドロにしてやるからなっ!

ム...
ム...





あ... あっ...
プツッ...

とろお...

ガッ...

ちゅあ...

しょあ...

ガッ...

がははっ！
ヨイツまた停止
しやがったぞ！

精液をぶっかけられて
停止するとは...
情けないロボットだぜっ！

おっと！ そろそろ〇ル様に
差し出さないとな！

おいソルジャー！
身体を綺麗にしたら〇ル様の
研究室に持っていくぞっ！

とろお...

とろお...

…システムを再起動。

…状態確認

バッテリー充電完了

エネルギー回復…!!

四肢が拘束・されていますが、
この程度なら・脱出可能です!

クツクツクツ…

良い格好ですね、○リアさん

ご気分はいかがですか?

ザッ



貴方は…

プロフェッサー・〇ル!

なぜ私の名を? …そうか

あの〇神とかいう女の力で
未来から来たのですね。

サキヤ!

ククツツ…

私の研究材料になるために
ノヨノヨ未来からやってくるとは…

…〇ル! この拘束を・解いて!

こんな物で・〇リアは・拘束できません!

…これは勇ましい。先ほどまで私の部下達に
犯されていたロボットとは思えない発言ですね。



……もう・負けません!

クツクツクツ……!

尻を突き出して

強がっても無意味ですよ。

貴女にはなにも出来ません……!

……この拘束具を・破壊してでも
脱出します!

それは困りますね。

……では試してみますか?

キツ



この程度の拘束…!

充電が完了した○リアなら…!

おおっ! さすがは

ドクター! ○オスの最高傑作!

拘束具が外れそうだ!

まっまっ

まっまっ

まっまっ

まっまっ

動力全開! フルパワー!!

ふふっ! 頑張りますね。

ですがこのボタンを押したら…!

どうなりますかね!

おっ



あっ!?!?

ゴキッ

ゴキッ

ゴキッ

ゴキッ



ほほほほっ!

どうしたのですか○リアさん?
拘束を外すのでしょうか?

ノー!・ノー!

し、四肢が... 強制パージ...?

○ル...! 私の・身体に
何をしましたか?

貴女がぐっすり眠っている間に
少し細工をさせてもらいましたね。

このリモコンがあれば貴女の身体は
私の思うがままです!

.....マ、○リア・行動不能!

早く・元に戻して!

ガッ...

ガッ...

ガッ...

ガッ...

ガッ...

ガッ...

クククツツ!

敵である私にお願いとは…

全く情けないロボットですね。
恥ずかしくないのでですか？

早く・元・戻して!

…パタパタとうるさいですね。

もっとお仕置きが
必要でしょうか…!!

…!!?



ワァ

ワァ

ワァ

ワァ





わあ♡♡♡

アッ!!

アッ!!

アッ♡♡

アッ

アッ

アッ♡♡♡

ノー！ノー！！
制御不能！ 制御不能！
○リア・エネルギーを・制御できません！
○ル……！ 早く・止めて！

ほほほつ！まるでウシですね！
アへ顔晒してそんなに気持ちいいのですか？

ノー！ そのリモコンのせいです！
○リアに・感情のプログラムは
ありません……！！

ククツ…… まあいいでしょう。
……ではそろそろ洗脳を始めましょうか。

……？ 何を・言つて……？



ほほほっ!

どうですか私の真の姿は...?

又、○ルの魔力：
現時点での勝率...

大幅に・増幅...!
0・000%...



ほほほっ! そうです!

怯えなさいっ! 恐怖しなさいっ!

これからしっかり洗脳してあげますからね!

マ、○リア・行動不能...

魔族化した○ルに・抵抗できません...

○島さん... 助けて...



ガッ...

ガッ...

ガッ...

ガッ...

ほほほつ！ 手足が無くなれば、
ドクター・オオスの最高傑作とやらも
可愛いものですね…！

ゼクッ

しゃる…

ノー…

○リア・行動不能…
もう・何も出来ません…
お願い・離して…

おやおや… 今度は命乞いですか？
カズクで洗脳するのが面白いというの…

……
くくつ…！ まあ良いでしょう
ではそろそろ始めましょうか…！

ゼクッ

フム

カレニ

フム



……!!? マ、○リアに…
何を…つもりですか…?

ふふっ! この触手には私の魔力を
含んだ精液が入っています!

それを子宮内に射精し、
人回魂を洗脳するのです!

ノー! 止めて!
○リアの・マスターは
ドクター・○オスです!

どうせ旧型ですし、プロテクトなど無いのでしょっしょっ。
すぐに私の事以外、考えられなくなりますよ…!

ノー! ノー! 止めて・放して!
そんなもの・挿入しない…!





でえー!?

カキッ

カキッ

グニッ

キーン

アッ

!



ほーっほっほっ！ 挿入されてしまいましたね！
抵抗しないのですか？ ○リアさん！

早く何とかしないと、人口魂が
洗脳されてしまいますよ…？

ゼクッ
ゼクッ
ゼクッ

ノー！ノー！
○ルっ…！ お願い！
抜いて下さい！
○島さんとの・記憶
消したくない…！

ほほほっ！ その声…
胸が高まりますね…！
ではもつと虐めてあげましょう…！

………？ マ、○リアに…
これ以上・何を・しますか…？



アッ
アッ

アッ
アッ

アッ
アッ

ほほほっ！

胸にはエネルギーが詰まってるんでしょっ？
今、搾ったらどうなりますかね…？

ゼクッ

ゼクッ

ノー！ノー！
胸部の負荷増大…！
ぞ、そんなに、強く
搾らないで…！

ほほっ… 苦しそうですね…！
ならもつと搾って
あげましようか…！

ゼクッ

ゼクッ

アッ

アッ

アッ

ノー…！
エネルギー制御不能！
も、もう、我慢、できません…！





アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

ほほほほっ！ 凄い勢いで吹き出しましたね！
ロボットのクセにイキ顔晒して
恥ずかしくないのでですか？

フー… 胸部… 破損…
エネルギー低下…！！
もう… 許して…

ゼン

びゅ

びゅ

びゅ

ゼン

アッ
びゅ

びゅ

ゼン

びゅ

最後まで命乞いとは…
情けないロボットですね。
ではそろそろ射精させてもらいましょうか？
いつまで人回魂が持ちますかね…

フー… フー… マ… オリア… 記憶… 消したくない…！！
○島さん… お願い… 助け…



てえええ!

びびび

びびび

びびび

びびび

びびび

びびび

びびび

びびび

びびび

ほほほっ！ 魔力を体内に放出されてイクとは…！
とんだ淫乱ロボットですね！

あ… うあっ…
よ、横〇さ… ん… 助け…
ブツツ…

ほーっほっほっ！
どうやら洗脳が完了して、
再起動がかかっている
ようですな！

喜びなさい！
次に目覚めたときは私が貴女のマスターです！

…ソバルスキーさん？ 再起動が終了したら、
忠実な下僕になっているか貴方が確かめなさい。

もちろん、好きに使って構いませんからね…！



あれだけ抵抗していたロボットがこうも従順になるとは……!!
敵である俺たちに顔面騎乗まで晒しおつて……
やはり愛玩用だったようだな!

おいっ! ○リアっ!
もっとしつかり啜えろっ!
マスターの言う事が聞けないのか?

イエフ… マフハー…

がははっ! そうだ○リア!
ご主人様の言う事をしっかりと聞くんだぞっ!

イ、イエフ… マフハー…

アキ

おらっ！ 手が止まってるぞっ！
しっかり動かせよポンコツっ！

イエフ… イエフ…

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ひひひっ！

○ニスを懸命にしごいてやがる…！
すっかりメスの顔になったな！

おいっ○リア！

頑張ったご褒美をやるっ！

口の中にたっぷり射精してやるからな！

こぼすなよ！

イエフ… マ、マイマフハ…





♡♡♡
♡♡♡

ガクッ

ガクッ

ガクッ
ガクッ

ガクッ

ガクッ

がはははっ!

どうだ○リア!

マスターの精液の味は?

グッ

ホォ...

セクッ

あ... うえ...

マ、○リアに、射精して頂き

ありがとうございます...

セクッ

ふっふっふ! 惚けた面をしおつて...

しっかり飲み込むんだぞっ

セクッ

セクッ

イエス マイマスター...



おらっ！ 今度はこっちだっ！
そのデカ乳で俺たちの精液も
しっかり受け止めるんだぞっ！

イ、イエス… ソルジャー様…
○リアの身体に・たくさん
射精してください…

よしよし！ ではお望み通り
身体中をドロドロにしてやろう！

イエス… お願いします…





ひやははっ！ 自慢のデカ乳がドロドロだなっ！
何が最高傑作だ？ 笑わせるぜっ！

あ、ああ… た、沢山の・精液を…
ありがとうございます・ございませす・ソルジャー様…

セクッ

お…

ちあ…

セクッ

がははっ！ よく頑張ったな、○リア！
ではご主人様からご褒美をやるうっ！

セクッ

ちあ

ちあ

なに… お前にも快感を
味わってもらおうと思っとな…！

マ、マスター… ○リアに・何を…

がははっ！ ボタン1つで身体中から
エネルギーを漏らしおるとは…！
おいソルジャー！ お漏らししたエネルギーを
しっかり掃除してやれよっ！

あっ… ああっ…
マ、マスター…！ あっ…！
マ、オリアの・身体で遊んで頂き
ありがとうございます…！

ひひっ！ お前がぶっ壊れるまで、
ずっと愛玩用として可愛がってやるからな！

イ、イエス！ マイマスター！

がはははっ！



BAD
END...???



ロボ娘いじめ ②-3

 被験者

百合崎 ○ラ

 あらすじ

コイル回収の依頼を受けた○ヨーマと○ラは、謎の死を遂げた小説家、○四十郎の屋敷のある八十神湖へ向かった。

屋敷近辺で不可解な現象が起こる中、○ラは四十郎の小説をイメージするうち、いつしかコイルが作りだした過去の八十神村に迷い込み、若き日の四十郎と遭遇する。

コイルの作りだした世界を守ろうとする四十郎は、当時命を落とした若者達に、○ラを排除するよう指示を出す。

うまく力を出せない○ラは若者たちに拘束され…

 場所

○ 四十郎 邸宅 (21年前)



ここは… 21年前の八十神のイメージ？
知らないうちに別の世界に迷い込んで…

くっ… 体が思うように動かない…!!

離して! 離してください!

アハハハハッ!

逃げようとしても無駄だよっ!

だ… 誰ですか?



アナタは…も、○永良子さん？

ここから解放してください！

見てよ私の体…濁流に流されて

ズタズタになっちゃった

くっ…力が出ない…！

早く元の世界に戻らないと…

キッ

私のお気に入りの部屋に
入ってくるアンタが悪いのよ！

アンタも身体中をズタズタにしてあげるわ！



何？ この大きい胸？

アンタも彼を誘惑しにきたの？

いやっ！ いきなり何するんですか！

変な事しないでくださいっ！

ゼンツ

ゴゴ

ズン

キレイな顔しちゃって！
どうやって醜くしてあげようか…？

離してっ！ 離してください！

○ヨーマさん… 助けて…！！



ひやわうっ!

ヒヤッ

ヒヤッ

ヒヤッ

ヒヤッ

ヒヤッ

ヒヤッ

ヒヤッ

ああっ！ あっ……！ し…… 尻尾に……

あはあ…… さ…… 触らないで下さい……！

アハハツ！ なんて尻尾なんか生えてるのよ！

頭のメカといい、アンタもしかして

ロボットなの？

ロボットって言わないで下さい！

…道具みたいで傷つきます！

チツ！ まあいいさ！

じゃあ色々調べさせてもらおうか！

ゼッ…

ゼッ…



ぎゃあああ!

ブルブル

ブルブル

辞めてくださいっ！ は… 恥ずかしいです…

ロボットのクセしてなに恥ずかしがってるのよ？
人間のふりしてバカじゃないの！

ロボットって言わないで…！
これでも乙女なんです！

はあ？ 乙女？
ホント、ムカつくロボットね！

…じゃあその大きい胸からスタスタにしてやろうか！





おかしー！

カキッ

シューッ

ドッ

ドッ

いやあつ！ 胸が… 見ないで…！！
見ないで下さいっ！

アハハハッ！ 自慢のお胸が真つ赤じゃない！
…あらあら！ なんか胸から漏れてるわよ？

いやあつっ！
ナ、ナノマシンが漏れて…

クフッ！ ナノマシンだって！
やっぱりロボットなんじゃないの！



じゃあ次はその大きい胸を使って、みんなにご奉仕なさい！
みんな凄く溜まってるから、ドロドロになるかもよ♪

きやつ？ な、何で生殖器なんて出してるんですか？
そ、そんなもの早くしまつて下さい…！！

アハハハハッ！
みんなは私ほど正気じゃないから
話しても無駄かもね！

そ、そんなつ…！！
キ、のヨーマさん…
助けて…



いやっ！ やめて！
そんな汚いもの擦り付けしないで下さい！

もっとしっかりとご奉仕なさいっ！
役に立たないロボットだねっ！

ロボット、ロボット
いわないで下さいっ！
私には姉さんに貰った
大切な名前が…

尻尾を掴まれたら
何も出来ないポンコツが
生意気言ってるんじゃないよ！
ブアーカ！

たぶ

たぶ

ユッ

ユッ



ほらほらっ!
みんなその大きい胸見たから
欲情しちゃったじゃない!

…きやつ!
な、なにを見せてるんですかっ!
早くしまってください!

ロボットのクセに
カマトトぶっちゃって!
精液でドロドロに
汚してやるからね!

え…?
ダ、ダメですっ!
そんなむごい事、
止めて下さい!

たぶん♡

たぶん♡



アハハッ！ いい気味っ！

…じゃあまずはそのキレイな
顔から汚してあげようか？

い、いやっ… 嫌ですっ！

早く胸から生殖器を
抜いて下さいっ！

顔を背けるなっ！

しっかりと濃い精液を

受け止めなさいよっ！

あっ…！ いやあっ！

そ、そんな乱暴にしない…





ふあっ？

ふあああっ！

ゼッ
ッ

ゼッ
ッ

ひゅるっ

ひゅっ

アハハハッ！
キレイな顔が台無しねっ！
ザマーミロ！

あっ… うああっ…！！
ど、どうしてこんな事…

あ… えあ…
ネバナバする…

フヒッ！ 次はその大きい胸を
ドロドロにしてあげる！

ほらみんなっ！
いっぱい射精してあげなさいっ！

そ… そんなあ…
こ、これ以上…
ひどい事… しない…





あっ？

いやああっ！

セ
セ

セ
セ

セ
セ

セ
セ

セ
セ

あつ... うあつ... む、胸が...

ドロドロして... 熱い...

いや... いやあ...

アハハハッ!

気絶しちゃった!

ぶっかけられたのが

よっぽどシヨックみたいね!

ガッ...

ガッ...

ガッ...

トロ...

ガッ...

...じゃあそろそろ
彼の元へ連れて行こうかしら?

この世界に勝手に

入ってきたアナタを

彼はどうするかしらね?

クラクラッ

ガッ...

トロ...



う...あ... じゅ... じゅいは...

な... 何...? 体が拘束されて...

...君の目からこの世界はどう見える?

ア、アナタは...

ミシヤクミクミ

ミシヤクミクミ



まさか…

21年前の… ◎四十郎さん？

…どうやら

悪夢がまた始まったようだな

俺は… この偽りの世界を守るためなら、
どんな相手だろうと滅却する

…当然君もだっ！

ま… 待って…！

最後にアナタの本当の名前を…





インパクト

ズン

ズン

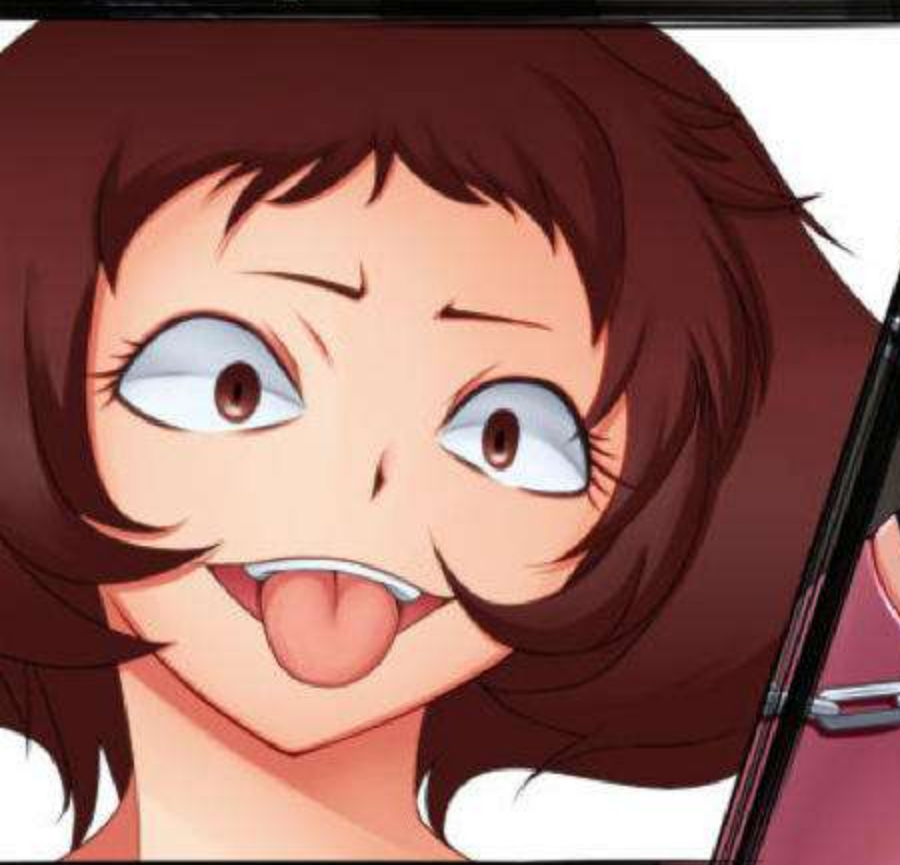
ちよつと!!

気安く彼に話しかけないでよう!!
彼はもう私のものなんだから!!

く… 邪魔しないで!
あなたは関係ありません!

うるさいロボットね…!!
自分の置かれてる立場わかってる?

お願い!
彼と… 彼と話を…



黙れポンコツ！

ザクッ

アッ...

ドッ

ザクッ

アッ...



あつ...いやあつ...

も、もう、胸を叩かないで...

また... ナノマシンが漏れて...!!

あらあら! また胸からお漏らし? 恥ずかしくもないのアナタ?

お、お願い... 彼と話をさせて...

この世界を止めないと...

まだ、彼を誘惑する気? しつこいわね...

お前なんてズタズタのバラバラにしてやるっ!





キラ

ゼクッ

ゼクッ

キラ

キラ

キラ



アハハハッ!
そうなるわね!

…なっ? いやっ!
いやですっ!
そんな事したら…
腕が千切れますっ!
やめてください!

あつ…! やっ… な、何をっ…!
アハッ! この音が分かる?
あなたの両手の鎖を少しずつ
引っ張っているクレインの音よ!



ほらほらっ！
部品が飛び出してきたわよっ！
どんな風に千切れるか
楽しみだねっ！

いつ...やあつ！ やめてっ...！
腕が...腕があつ！

私の腕よりも
ズタズタになりそうねっ！
回ボツトでも
痛みは感じるのかしら？

いやっ！
いやあああつ？



アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アハハハっ!

完全に千切れちゃったわねっ!
ロボットだからもつと頑丈かと思つたのに... 残念でした♪

あつ... いやっ... う、腕が...

キ... ○ヨーマ... さ... ん...

ギィ

ギィ

ギィ

どうやらまた気を失つたようだな

しかし、良く出来たロボットだ...

まるで人間のようにじゃないか

私も色々調べさせてもらおうか...!

フフフフ...

ヂヂ

ヂヂ

ギィ

ギィ



フフフツツ… 停止している間は
可愛いもんじやないか!

あれだけ嫌がっていたのが嘘のようだな…

んぢぢ!!

えん!!

ほう… 膣内もしつかりと
作りこまれているな…!!

さすがは未来のロボットだ

尻の弾力もなかなか…

タピ♡

ほんっ

ほん

タピ♡

タピ♡



……あつ……あつ……あつ……
待って……いやあつ……う、動かせないで……!

……どうやら目が覚めたようだな
どうだ？ 人間との性行為は？

あつ……はうっ……!!
こ、こんな……むじら事……
しないですつ!

は、早く……くうっ……
早く……抜いてくださいっ!

……ロボットのクセに
人間に逆らうとは生意気だな？

おい良子、お仕置きしてやれ……!

タリ、

ぱん

ぱん

♡♡♡

♡♡♡

ぱん

生意気言っつなつ！ポニョツ！



おん！！

んおん！

ズツ

ドクダク

ドクダク

キラキラ

キラキラ

ズツ

ズツ

あつ！ うあつ！ む、胸が…？
いぎいつ！ 胸が千切れるっ…！

せつかく四郎が相手してくれてんのに
歯向かうんじゃないよっ！
人形風情がっ！

くうっ！ 私は…
人形なんかじゃないっ！
早くほどいてっ！
ほどいてよっ！

…まだ歯向かうのか？
おい良子、もっとお仕置きしてやれっ…！



はん、

アッ
♡♡♡

アッ
♡♡♡

はん

あつあつ！ し…尻尾から…
手を放してっ…！！

ほらほらっ！ 見てよ四郎っ！
コイツ、尻尾が弱点なのよっ！

ゼンッ

ふー
ふー

ひんっ！ そ、そんなに
強く引っ張らないでっ！

どうした？

股間が濡れてきたぞ？

まさか… 尻尾を

引っ張られて感じてるのか？

ち、違いますっ！

変なこと言わないで下さい！

チチチ

チチチ

ズッ
ズッ

フッ
フッ

フッ
フッ

ほんっ

んっ

はははっ！ 言葉とは裏腹に膣内は
しっかりと締め付けてくるじゃないか！

し、尻尾を引っ張るからっ…！
くうっ！ 体が勝手に反応してっ…！

良子… 尻尾を
引っ張っておけよ…！

そのままたっぷり中に
射精してやるからな…！

な…？ そ、そんな…
中出しなんて… されたこと…

ゼクッ

ほっ

ほっ

ゼクッ

ファイ

タピッ

ほんっ

ほんっ

ほんっ

おっ

アピッ

アピッ

アピッ

アピッ





ジュウッ!

ジュウッ

ジュウッ!!!

ジュウッ

ジュウッ

ジュウッ

ジュウッ

ジュウッ

ジュウッ

あ… うああ… が、体の中に… た、大量の精液が…

フフ… どうだ？ 人間の精液の味は？

も、もうイヤあ… は、早く…

この世界から開放して下さい…

…初めに言っただろう？
この世界を守るためなら
どんな相手でも滅却すると

当然君もバラバラになるんだ！
良子！ 後は好きにしていぞ…！！

そ、そんな… ○ヨーマさん… 助けて下さい…

ゼンッ

ゼンッ

ザンッ

ザンッ

ザンッ…

ザンッ

ゴッ

ゴッ



う…あ… ああア…

アハハハッ！ ズタズタのボロボロになっちやっただわね！

さすがにもう壊れそうかしら？

い…や… ああ…

あらあら♪ 反応が無くなってきたわね

さあお前たち？ まだまだ溜まってんでしょ？ その体、もつと使っていいわよ！



あつ...ん... はあ...

クワッ♪ 身体をバラバラにされても
ミルクだけは勢い良く
噴き出るじゃない!

ふっ... くっ... やあ...
止め... て... トヤツ...

ほらあ! ロボットらしく
彼らにご奉仕なさいっ!

胸しかり柄が無い
ポンコツなんだから!

ゼツ

ゼツ

ギョム

ギョム

ゼツ

ゼツ



…あら？ あんた、そんなところこ
ヨイルを隠し持ってたの？

う… あ… コ、ヨイルが…
勝手に… 露出して…

フヒッ
そのヨイルを四郎に渡せば、
もつと私を見てもらえそうね…!!

えっ… あ…
な、何を言つて…



どうせぶつ壊れるんだから必要ないでしょ？
早くヨイルをよこしなさいっ！

あ、ああ… そんなあ…

いや… いやあ…

や… やめて下さい…

ゼクッ
ゼクッ

ロボットのクセになに泣いてんのよ？
同情誘おうとしても無駄だからね！
このガラクタがっ！

やっ… や…めて…
もう… 許して…



じゃあ直接抜き取ってやろうかつ！
どうせ何も出来ないんでしょう？

あ…？ ああア…！

チッ！さすがに固いわね…
ポンコツのクセに生意気じゃない！

んっ… ああっ…！！
いや… いやあ…



アハハハハッ！
身体がシヨートし始めたわね！
そろそろ限界かしら？

い、いやあ… や… やめて…
こ、こんなイヤだあ…

私たちの世界に勝手に
入ってきた罰よ！
ヨイルを渡して停止しなさい！

い、や… キ、
○ヨーマさん…
た… 助け…



アハハッ!

これさえあれば彼はもう私の虜ね!

あ... うあ...

デカイ胸で彼を誘惑するから

こんな目にあうのよっ!

解った? このポンコツ!

キ... ○エーマ... さ... ん...

...さあお前たち!

その壊れた人形でたつぷり遊んでおいで!

アハハハハ!

サッ

サッ

サッ

サッ

サッ

サッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ



BAD
END...??...





BAD



END.....



???

トクター
オオス!



回復薬:全!



オヨーマさん!





HAPPY END !!!

























































































































































































































































































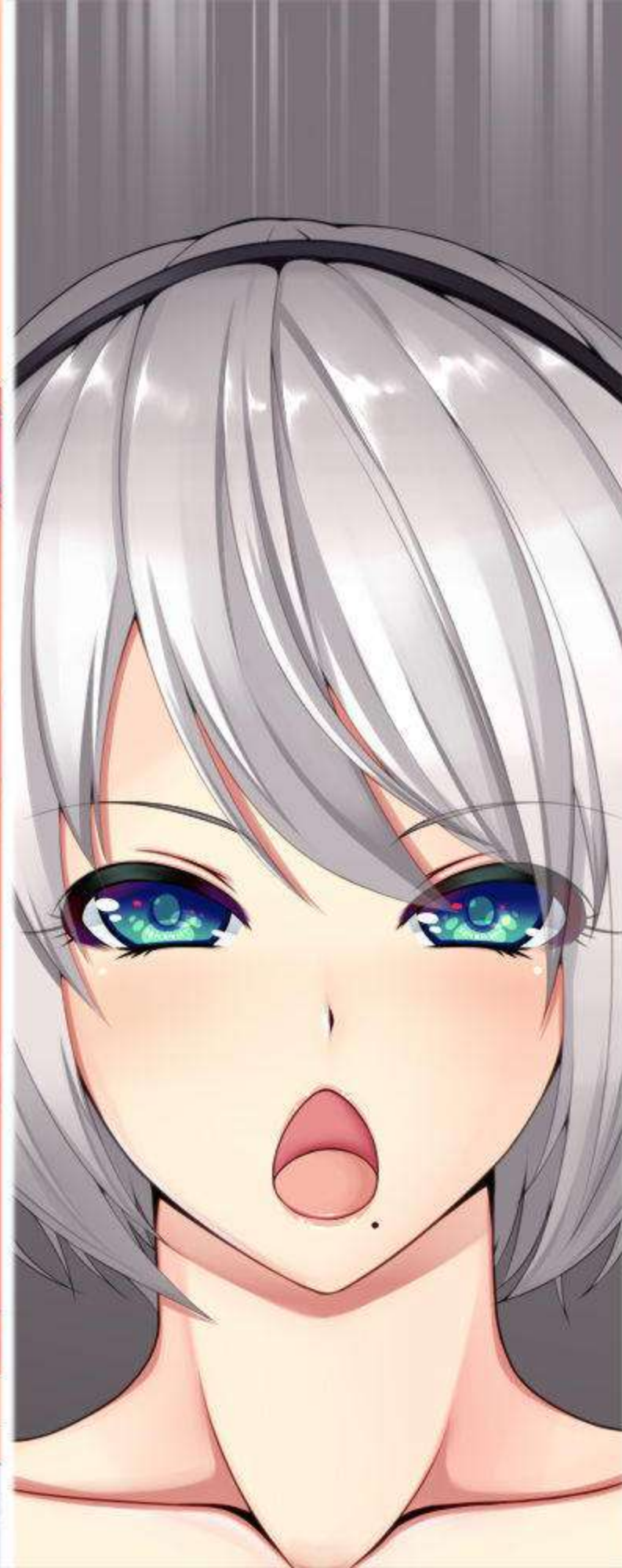
















兄であるアダムをOBに殺されたイヴは、
破壊衝動を抑えきれず機械生命体と共に暴走を始めていた。

イヴの圧倒的戦闘力を前に為す術なく敗北し、
戦闘不能に陥ったOBはイヴに嬲られ始める…

●シチュエーション

立ち絵、乳叩き、対面立位、尻叩き、中出し、
ゴータル外し、脚破壊、寝バック、乳踏み、大破、串刺し！！

バッテリー切れを起こし、充電を始めた○リアは、
G S O 神の時間移動能力によって中世ヨーロッパへワープする。

ワープ後、再びバッテリー切れを起こした
○リアは、Prof.○ルの親衛隊に拘束され、
抵抗も出来ず拉致されてしまう…

●シチュエーション

立ち絵、乳吸揉、正常位、中出し、まんぐり返し、四肢分離、
リモコン潮吹き、触手責め、洗脳、口内射精、ぶっかけ！！

コイル回収の依頼を受けた○ラは、謎の死を遂げた小説家、
○四十郎の屋敷がある八十神村へと向かったが、いつしか
コイルが作りだした過去の八十神村に迷い込んでしまう。

コイルの作りだした世界を守ろうとする四十郎は、
当時、事故で命を落とした若者たちに、
○ラを排除するよう指示を出す…

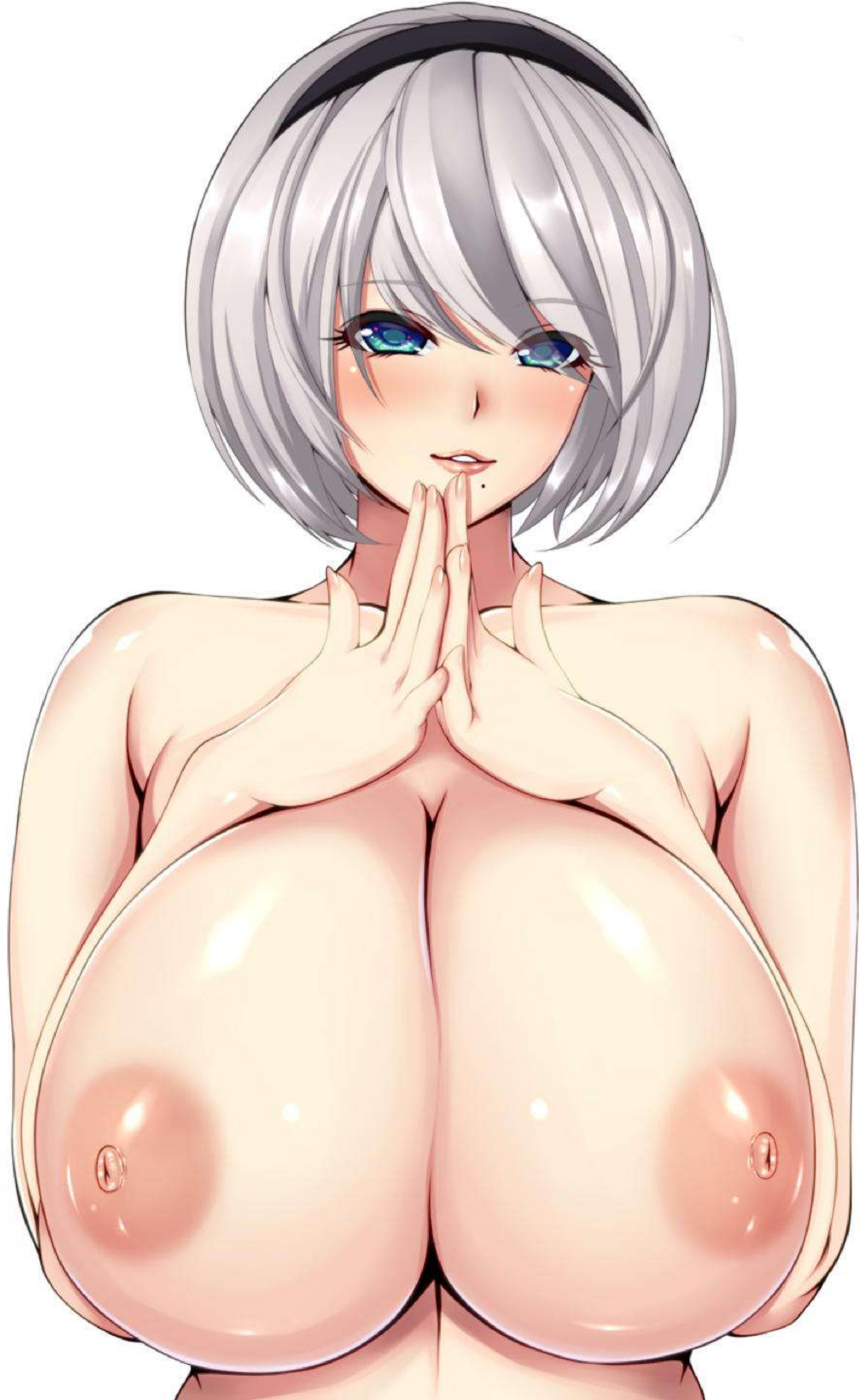
●シチュエーション

立ち絵、尻尾掴み、乳叩き、馬乗りパイズリ、顔射、ぶっかけ
鎖拘束、腕破壊、背面騎乗位、中出し、大破、コイル引き千切り！！













拙い絵に最後までお付き合い頂き、ありがとうございました！
同じような構図が多いですが熱意は込めましたので、
ご満足頂けましたら幸いです！

特に今回、○ラさんはセリフも私が考えましたので、何だか凄く
心配な感じですorz 絵心もなければ文才もないエキキャベです
ので、酷い内容になっていなければよいのですが…

でも切り替えて、第3弾も作成したいと思います！！
もし次を描くのであれば、○藤段蔵さん(黒)、○イギリスさん(金)、
○アルシオーネさん(桃)、オリキャラはるかさん(茶)
○イシアさん(水)、○雍素子さん(紺)… と、髪色のかぶりが
無いキャラで描いてみたいと思いますw
コンセプトとは異なりますが、○イラさん(紫)で甘々な内容
なんてのも描いてみたいですねw

何にしてもエキキャベにとってお絵かきは日頃のストレスを
解消させるステキなツールですので、下手の横好きで今後も
描き続けたいと思いますw

では皆様、本当にありがとうございました！



エキキャベ2